

総合的な学習の時間－9（第5学年）マトリックス表で比較したり分類したりする力を育成する事例  
【学習活動の概要】

<p>1 単元名    ハツラツ My タウン大作戦</p>												
<p>2 単元の目標 自分の町の「元気」について調査する中で自分も町の一員であることを自覚し、自分の町に愛着をもち、町のために今の自分ができることを考え実行しようとする。</p>												
<p>3 評価規準 【課題設定の力】 調査活動を通して生じた疑問を解決すべき課題として設定している。 【論理的思考の力】 町の「元気」について、比較・分類・関連付けなどして考えている。 【コミュニケーションの力】 調査による様々な気付きを基に、町の人と会話している。 【意思決定・行動力】 地域に貢献できる活動を決め、力を合わせて実行している。</p>												
<p>4 教材 本単元は、地域の「元気ハツラツな所」を探しながら、町の人とかかわる活動が中心となる。児童は、学校のある明神町に住みながら、意外と自分の町のことを知らない。そこで、「元気ハツラツな町」という視点を通して自分の町を見つめ直し、自分の住む町のためにできることを探し行動する単元を構想した。町の人のお話を聞き、町の人と触れ合う中で、自分なりの課題を設定して学んでいく過程を大切にしたいと考えた。また、この学習を通して自分がこの町に住む一人であり、いろいろな人がいるからこそ自分たちの生活が成り立っていることを知り、自分の町に誇りと愛着をもった児童の育成を期待したいと考えた。</p>												
<p>5 主な学習活動 (1)単元の展開（全32時間）</p> <table border="1" data-bbox="239 1097 1420 1646"> <thead> <tr> <th></th> <th>学習活動</th> <th>言語活動に関する指導上の留意点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第一次</td> <td>○明神町の町会長の話を聞き、明神町への関心を高める。(4) ○町の人と自分たちの町に対する考えとを比較し、自分の町について調査する。(8：<b>本時4/8</b>)</td> <td>・町のよさや課題について、自分たちと町の人との考えを比較したり、関連付けたりしながら課題を明らかにしていく。</td> </tr> <tr> <td>第二次</td> <td>○元気ハツラツな町はどんな町か考え、自分の町をハツラツな町にするには何をすればよいか考える。(4)</td> <td>・元気ハツラツな町にしていくために何をすべきか、調べたり、話し合ったり、分析したりして、協同で活動を考え、実行していく。</td> </tr> <tr> <td>第三次</td> <td>○グループごとに「ハツラツ My タウン大作戦」を実行する。(10) ○取組を学校や地域の人に伝える。(4) ○活動を振り返りレポートにまとめる。(2)</td> <td>・活動したことやそこで考えたことを確認するために、言語により振り返りまとめる活動を行う。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2)本時の学習 町に対する自分たちと地域の人との考えを、マトリックス表で比較したり仲間分けしたりしていくことで、互いの共通点や相違点を見だし、これからの調査内容を明らかにしようとする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>○町の元気なところとそうでないところについて、町会長さんの意見を確認する。 ○自分の意見を確認する。 ○マトリックス表を使って町会長さんと自分の意見を比較したり分類したりして、調査方法や内容を考える。</p> </div>		学習活動	言語活動に関する指導上の留意点	第一次	○明神町の町会長の話を聞き、明神町への関心を高める。(4) ○町の人と自分たちの町に対する考えとを比較し、自分の町について調査する。(8： <b>本時4/8</b> )	・町のよさや課題について、自分たちと町の人との考えを比較したり、関連付けたりしながら課題を明らかにしていく。	第二次	○元気ハツラツな町はどんな町か考え、自分の町をハツラツな町にするには何をすればよいか考える。(4)	・元気ハツラツな町にしていくために何をすべきか、調べたり、話し合ったり、分析したりして、協同で活動を考え、実行していく。	第三次	○グループごとに「ハツラツ My タウン大作戦」を実行する。(10) ○取組を学校や地域の人に伝える。(4) ○活動を振り返りレポートにまとめる。(2)	・活動したことやそこで考えたことを確認するために、言語により振り返りまとめる活動を行う。
	学習活動	言語活動に関する指導上の留意点										
第一次	○明神町の町会長の話を聞き、明神町への関心を高める。(4) ○町の人と自分たちの町に対する考えとを比較し、自分の町について調査する。(8： <b>本時4/8</b> )	・町のよさや課題について、自分たちと町の人との考えを比較したり、関連付けたりしながら課題を明らかにしていく。										
第二次	○元気ハツラツな町はどんな町か考え、自分の町をハツラツな町にするには何をすればよいか考える。(4)	・元気ハツラツな町にしていくために何をすべきか、調べたり、話し合ったり、分析したりして、協同で活動を考え、実行していく。										
第三次	○グループごとに「ハツラツ My タウン大作戦」を実行する。(10) ○取組を学校や地域の人に伝える。(4) ○活動を振り返りレポートにまとめる。(2)	・活動したことやそこで考えたことを確認するために、言語により振り返りまとめる活動を行う。										

## 【解説】

### 【指導事例と学習指導要領との関連】

小学校学習指導要領 第5章 総合的な学習の時間 第3の2の(2)において、「問題の解決や探究活動の過程においては、他者と協同して問題を解決しようとする学習活動や、言語により分析し、まとめたり表現したりするなどの学習活動が行われるようにすること。」と示している。

体験したことや収集した情報を、言語により分析したりまとめたりすることは、問題の解決や探究活動の過程において特に大切にすべきことである。そのためには、分析とは何をすることなのか具体的なイメージをもつことが必要となる。例えば、集めた情報を共通点と相違点に分けて分類したり、分類した情報を比較し、関連付けながらさらなる課題を見いだしたり、時間軸に沿って並べたり、原因と結果に分けたり、変化や結果を予測したり、現実社会の事象に当てはめたり、多面的・多角的に分析したりすることなどが考えられる。

本事例は、町の課題について考える中で、町の人の考えと自分の考えとを比較し、町のためにどのような活動内容が必要かを考える場面である。互いの考えをいくつかの視点で分析し、比較したり分類したりして考えることなどの思考力を育成するために、マトリックス表を使った話し合い活動を行うこととした。

### 【言語活動の充実の工夫】—マトリックス表を使ってカードを整理する話し合い活動—

自分の町について「元気なところ」と「もっと元気になってほしいところ」について、自分の考えをカードに表し分類した。その後、町会長さんの話を聞く中で、自分達の考えとは違う考え方もあるのではないかとということが問題となった。

本時では、町会長さんと自分達の考えではどのような共通点や相違点があるのかをはっきりさせ、次の活動について考えるための話し合い活動を行った。話し合い活動を活性化するために、マトリックス表とカードを活用した。

「元気ハツラツなところ」「もっと元気になってほしいところ」について、自分達と町会長さんの考えをカードにし、マトリックス表で整理していった（写真参照）。マトリックス表を使ってカードを整理していくことで、自分達の考えと町会長さんの考えを比較したり、分類したりすることができ、積極的な話し合いが展開された。

また、マトリックス表を見ながら、気になることや確かめたいことなど、これから明らかにしたい事項や新たな疑問を考えることができた。それらの疑問点などは、改めて調査に出かけたり、インタビューしたりするなどして解決する計画を立てていった。

マトリックス表とカードを使って、自分達と他者の考えを比較したり分類したりすることには、情報の可視化と操作化が伴い、児童は積極的に活動に参加することができる。このように、次の課題を明らかにするために、意図的な言語活動を位置付けることにより、学習活動の目標を実現するとともに、比較したり分類したりする力を育成することにもつながると考えられる。

言語によりまとめたり分析したりする学習活動では、どのような学習活動を行うのかというイメージを明らかにするとともに、そこで育成される能力を想定しておくことが重要である。



情報の分析		
	元気ハツラツな所	もっと元気になってほしい所
自分たちの考え	元気なあいさつ 四小 お店がいっぱい 優しい人 にぎやかな場所 町がきれい あったかホール お祭りいっぱい	ごみのポイ捨て らくがき ごみが多い 放置自転車 商店街がさびれてる ゲームセンターの多さ 自然が少ない 川 公園
ゲストキャラクターの考え	あいさつ 学校 ピーボクんの家5軒 ごみが減ってきた 商店街がにぎやか 昔はよく遊べた 地域行事での協力よさ 水の町	あいさつ 放置自転車 ごみが増える 川 公園 外で子どもが遊ばない 地域行事での子どもの参加

思考力・判断力・表現力等の学習活動の分類： ④